



国民の森林・国有林

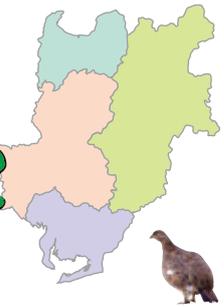
林野庁  
中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5  
☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



## 6月号

メールマガジン登録で本誌記事や観光情報のデジタル版を毎月お送りします。  
登録サイト：<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>



6月の見どころ聴きどころ⑰「第21回森林セラピーウォーク～緑の空気でカラダよろこぶ～」  
(一般社団法人 木曾ひのきっ子ゆうゆうクラブ様からの投稿)

主な項目	○ 本局のトピックス (「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」 募集開始ほか) … P 1
	○ 各地からのたより (トラクター搭載型タワーヤーダの実演見学会を開催ほか) …… P 3
	シリーズ「ご当地自慢」(名古屋事務所 志段味古墳群) …………… P 9
	森林のお仕事紹介コーナー
	☆「森林官からの便り」(東信署 青木森林事務所) …………… P10
	☆「森林・林業界からの便り」(有限会社大原林産) …………… P11
	☆「林業土木業界からの便り」(株式会社新津組) …………… P12
○ 7月の見どころ聴きどころ …………… P13	

### 「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」募集開始

#### 【資源活用課】

中部森林管理局では、木材の安定供給とブランド化の取組を進めています。なかでも A 材のブランド化については、新たな木材需要の開発とともに重点的に取り組んでいます。

昨年度は、「ブランド材を用いた新たな洋風パーティションコンペ」を実施し、幅広い方から独創性あふれる素晴らしいデザインをいただき、優秀な作品は中部局で

**ブランド材を用いた新空間デザインコンペ**  
**デザイン募集！**

ブランド材の新需要のPRとして  
オフィスや住宅における新空間を創出する  
デザインコンペを実施します。

令和元年9月8日(日)必着

**審査員**



**応募方法**

- 提示された、一般的な流通寸法の製材品を使用して、非住宅空間向け又は住宅空間向けのパーティション、事務所会議室又は住宅玄関の内部について自由にデザインしてください。
- 作品の提出にあたっては、応募用紙に必要事項を記載し、完成予想図（パース）及び設計図書を添付し応募してください。

**審査のポイント**

- これまでの伝統的・偏重なブランド材の用い方は異なる優れた設計やデザインであって、低コストで製作が可能なもの

**表彰**

- 全作品の中から「グランプリ」（中部森林管理局賞）1点を決定。協賛者からの新賞として10万円を贈呈。この外に、社会人の部と学生の部に分け、①社会人の部において「優秀賞」1点、「部門賞」4点、「入賞」若干を決定。②学生の部において「優秀賞」1点、「奨励賞」若干を決定。③のふたつは協賛者及び協賛者からの新賞として1万円を贈呈。また、応募内容に応じて審査員特別賞が選定される場合があります。
- 受賞作品のうち、実現性や低コスト性等が優れたものについては、優秀作品として中部森林管理局で採用する予定。また、諸条件を満たしたものは、本賞章上松町庁舎で採用する予定。

**お問い合わせ** ブランド材を用いた新空間デザインコンペ事務局  
TEL: 026-236-2681 mail: c\_shigen@maff.go.jp  
主催：中部森林管理局 共催：長野県 協賛：木曽官材市売協同組合



実際に制作し展示会を開催しました。

今年度は、募集部門を拡大し、審査については学生の部を新設するなど、前回より応募しやすい内容としています。

また、優秀作品については、中部局での採用予定に加え、諸条件を満たした作品は、木曽郡上松町新庁舎での採用を予定しておりますので、多くの方の応募をお待ちしております。

応募の詳細はこちらをご覧ください。

### 「戸隠・大峰自然休養林」を

#### 支援するオフィシャル

#### サポーターへ感謝状を贈呈

#### 【保全課・北信森林管理署】

六月十日、長野市役所にて、長野市や信濃町、戸隠観光協会等で組織される「戸隠・大峰自然休養林保護管理協議会」と県内外の四団体により、戸隠・大峰自然休養林の維持管理等を支援する協定締結式が開催されました。

当自然休養林は、湿原を散策する木道をはじめとする施設の老朽化が著しく、対策が困難な状況にある中、平成二十九年四月に、特に優れた自然景観で観光資源として魅力がある「日本美しい森」お薦め国有林」に選定されました。

この選定を受け、施設の維持管理に対し、資金や資材、労力面で民間企業等からの支援をお願いしたところ、(株)コシイプレザービング(大阪市)と(一財)日本森林林業振興会長野支部からは「資材の提供」、長野林業土木協会北信分会からは「労力の提供」、(株)八十二銀行からは「資

金の提供」について、いずれも複数年にわたりご協力いただけるとの意向をお示しいただきました。

協定締結式においては、オフィシャルサポーターとなった四団体に、「国民の森林」の充実と、地域の観光振興に貢献いただけるとに謝意を表し、中部森林管理局長から感謝状の贈呈も併せて行いました。

「日本美しい森」お薦め国有林」の選定を契機とする新たなサポーターの協定締結は全国で初めてであり、全国の取り組みの模範かつ先駆けとなることが期待されます。



感謝状贈呈後の記念撮影

## 山地防災に関する情報を

### 関係自治体へ提供

#### 【伊那谷総合治山事業所】

林野庁や都道府県などが実施主体となつて、五月二十日から六月三十日までの期間について「山地災害防止キャンペーン」の取組が全国各地で実施される中、伊那谷総合治山事業所では、山地防災に関する情報を周知するための強化活動に取り組みました。

近年、全国各地で山地災害が多発し、人命や財産に甚大な被害が及んでおり、山地災害防止に対する国民の理解と関心を深めるとともに、山地災害に対する危機管理体制を強化することが重要な課題となっております。

この課題に対する取組として、当所では六月上・中旬にかけて、管轄している「山地災害危険地区」の関連情報について、飯田市など関係自治体十市町村の林務及び防災担当者に対し、関係資料を手交するとともに、地域住民等に対する防災意識の高揚に資するよう趣旨の説明などを行いました。

各関係自治体の担当者からは、

市町村の防災計画への反映や防災マップ等への記載の検討など、避難態勢の整備等に役立てたいといった話があり、今後も民国の連携強化を推進することについて、互いに確認することができました。

当所では、本格的な梅雨期を前に、山地防災に関する情報収集活動を強化するとともに、大規模な山地災害の発生に備え、国有林のみならず民有林を含めた被害状況の把握に努め、県や市町村と連携・調整を図りながら、迅速な初動活動や緊急対応に貢献するため、職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。



自治体担当者への情報提供



## 平成三十年七月豪雨

### 広島森林管理署への派遣職員

#### に対する感謝状贈呈式

#### 【企画調整課】

六月十一日、「平成三十年七月豪雨」により、甚大な山地災害が発生した近畿中国森林管理局の広島森林管理署管内の復旧支援のため、局治山課の立澤設計指導官が本年三月までの半年間、広島森林管理署に派遣されておりました。

立澤設計指導官は、同署の山地災害対策復旧室において、同県の東広島市外四市一町の応急復旧対策工事の発注・監督業務をはじめ、地元要望箇所調査、災害申請書類の作成などに従事しました。

国民の安全と安心の確保という国有林に与えられた使命に対し、多大な貢献を行っていただいたことから、六月十一日、立澤設計指導官に対する局長からの感謝状贈呈式を開催しました。

また、贈呈式終了後、立澤設計指導官による報告会を開催し、局職員約九十名が参加しました。

報告会では、復旧箇所への機材

搬入には民有地に作業道を開設する必要があったが、土地所有者の協力により工事を円滑に進められたことや、大規模災害における応急復旧対策工事であっても、日頃の設計・積算業務や監督業務と同様であり、これらの知識や経験を蓄積することで、派遣時においても十分に対応可能であることなどが報告されました。

中部森林管理局では今後も、災害発生時には関係機関と連携した迅速な対応により、被災地の早期復旧に向けた支援を行ってまいります。



感謝状贈呈式後の局幹部との記念撮影

## 〈各地からのたより〉

### トラクター搭載型タワーヤードの実演見学会を開催

【飛騨森林管理署】

五月十五日、岐阜県高山市清見町三尾山国有林において、「トラクター搭載型タワーヤードの実演見学会」を市町村・林業事業者等約三十名の参加により開催しました。

急傾斜地の多い岐阜県においては、架線による集材搬出が主流ですが、架線の作設や撤去に時間を要するなど、生産性の向上やコストの低減を図る上で大きな課題となっています。

今回の実演見学会は、間伐事業の受注者である(有)三進造林の技術提案及び協力により行われ、岐阜県が所有し、岐阜県森林技術・普及コンソーシアムの事業として貸し出されたタワーヤードの操作研修を兼ねており、岐阜県森林文化アカデミーの講師から説明もありました。

このタワーヤードの特徴は、自走式で機動力があり、架設・撤去が短時間で先山と土場の二ヶ所か

らリモコンによる搬機の操作が可能なことです。

県内での使用事例は、九例目と少なく、今後、どのような場所で使用することが有効であるかを検証していくことが必要になる一方、日本には一台しかないことから、導入した場合のメンテナンスや修理にも課題があると思われる。

今後も、国有林のフィールドを活用し、技術・知識の普及、情報交換など民国連携による森林づくりを推進していきたいと考えています。



トラクター搭載型タワーヤードの実演見学の様子

### 木曾の国有林見学会

(令和元年春季)を開催

【木曾森林ふれあい推進センター・名古屋事務所】

五月二十三日、木曾森林管理署管内の赤沢自然休養林で、木曾川下流域の住民を対象とした「木曾の国有林見学会(令和元年春季)」を開催しました。

この催しは、江戸時代から木曾地域と深いつながりを持つ、木曾川下流域住民の方々に、日本の森林・林業の現状について理解を深めていただくとともに、森林と触れ合ってもらうことを目的として開催しています。

開催日には名古屋市内を中心に参加された三十五名とスタッフ二名の総勢三十七名が名古屋事務所「熱田白鳥の歴史館」を出発。一路木曾路に向かい、赤沢自然休養林到着後は、木曾森林ふれあい推進センターの職員四名が合流し、ガイド役の職員の案内で、歴史とともに育まれてきた樹齢三百年余りの木曾ヒノキやサワラが生い茂る林内を散策し、木曾の林業の歴

史や運材方法、伊勢神宮との関わり、木曾五木の見分け方や特徴などを学びながら、約二時間の森林散策を満喫しました。



散策を楽しむ参加者

参加者からは、「参加して大変よかった」、「楽しかった」、「名古屋とは空気が全然違う」などの感想が多く聞かれました。

なお、この催しは、御嶽山噴火災害への木曾復興支援の取組としても位置づけており、今後も実施にあたり参加者の意見・目線をとらえ、より意義のある催しとなるよう努めてまいります。

### 治山工事現場を住民へ公開

#### 【愛知森林管理事務所】

六月十一日、愛知県豊橋市多米町の豊橋国有林において治山工事の現場見学会を開催しました。

この地区では、平成二十六年から鋼製のワイヤーによるロープネット工等の落石対策工を実施し、今年度完成見込みとなっており、近年全国各地で甚大な自然災害が頻発する中、この現場の直下にお住まいの方々に治山工事への理解を深めてもらうことを目的として、工事の状況を見ていただきました。



見学会の様子と背景の市街地

当日は梅雨の合間で雨も心配される空模様ではありましたが、七

名の住民の方に参加いただき、国有林野の取組、治山事業と山地災害危険地区について説明し、受注者である今泉建設（株）の協力で、巨石をワイヤーロープネットで覆うためのアンカーの削孔作業の説明を受けながら見学しました。参加者からは、「普段なかなか見ることができない工事を見学できて良い機会になった」、「転石があることは知っていたが、こんなに大きな岩が沢山あるとは思わなかった」、「転石がワイヤーロープで固定され安心であり頼もしく感じる」、「災害防止に向けて工事を実施してもらい感謝する」、「今回の見学会に参加し、国有林・愛知森林管理事務所を身近に感じられるようになった」など、災害に対する関心の高さがうかがえ、住民の方々とのつながりができた有意義な見学会となりました。



完成したロープネット工

### 大桑村との合同植樹祭を開催

#### 【南木曾支署】

五月十八日、長野県木曾郡大桑村のぞきど森林公園近くの村有林で、大桑村と南木曾支署の合同植樹祭を開催しました。

この植樹祭は大桑村と当支署が合同で毎年行っている行事で、村内や愛知県北名古屋市等から約二百名の参加がありました。

植樹に先だった式典では、大桑小学校五年生によるヒノキ間伐材を有効利用し自作した木製コカリナによる演奏、また、北名古屋市師勝少年少女合唱団による合唱が行われ、参加者は美しい音色と歌声に聴き入っていました。



親子で苗木を植えている様子

式典後の植樹は、この時期としては暑い日となり額の汗を拭いながら、参加者全員でカシワやコナラなど二百四十本を植樹しました。



植樹の様子

午後は、参加した小学生と合唱団を対象に森林教室を実施し、クロモジなどの小枝を使ったエンピツ作りと椎茸の駒打ちを行い、時間を忘れて熱中する児童が多く「もう一本作りたい」などの声も聞かれ大変好評でした。



エンピツ作り

### 〈各地からのたより〉

#### ミズバショウ群生地に

#### 電気柵設置

##### 【飛騨森林管理署】

六月二日、高山市の山中山国有用林内にあるミズバショウ植物群落保護林にて、ニホンジカなどの侵入防止のための電気柵の設置を地元の寺河戸町内会、岐阜大学、高山市等が連携し実施しました。

同区域は、岐阜県の天然記念物「山中峠ミズバショウ群落」に指定されており、自動カメラを用いた調査によりニホンジカの湿原への侵入が確認されたことから、平成二十三年からこの時期に電気柵を設置しています。また、昨年の台風等により電気柵が壊れ、一部にニホンジカなどによる被害があったことが、岐阜大学安藤教授から報告されました。



電気柵の設置作業



防草シートの張り替え作業

本作業では、岐阜大学の学生十五名の参加もあり、電気柵の設置のほか、昨年の暴風により壊された防草シートの張り替え等がスムーズに進みました。

こうした取り組みによって防護柵内での食害は、ほぼ完全に防がれ、減少傾向にあったミズバショウも徐々に回復しています。年々、ニホンジカの分布域が拡大し、高山帯への侵入も散見されることから、今後、個体数調整も含めた取り組みが必要となっています。

#### 地元「新」小学一年生

#### 入学記念植樹祭を開催

##### 【東濃森林管理署】

五月二十日、付知町優良材生産研究会主催による、付知北・南小学校合同の「第三十一回小学校入学記念植樹祭」が、付知町吉本市有林「ふれあいの森林」において開催され、当署からも署長と職員が応援に駆けつけ、植樹のお手伝いを行いました。

この植樹祭は「緑の募金公募事業」の対象事業として実施したもので、一人一本「梅」の苗を植え、苗に自分の名前を書いたプレートを付け、獣害防止ネットをかぶせて完了です。



苗木を丁寧に植えています



植樹をサポート

汗ばむ陽気の中、一生懸命な子供たちの姿がとても印象的で、署長から、「植樹した梅の木が花を咲かせ実を結ぶように、子供たちも共に大きく育ってほしい。こうした機会を通じ、森林の大切さを知ってほしい」と、思いを込めて子供たち、主催者、学校関係者に語りかけました。

今後も、こうした機会を通じて、地域に貢献していきます。

### 〈各地からのたより〉

#### 第七十回全国植樹祭

「おもてなし広場」に

ブースを出展

【愛知森林管理事務所・名古屋事務所】

六月二日、愛知県尾張旭市の愛知県森林公園の全国植樹祭参加者を対象とした「おもてなし広場」に、愛知県産農林水産物及び特産品の販売や観光PR、木づかいや森づくりの取組紹介など七十を超えるブースが出展されました。

その中には、中部森林管理局が出展したブースもあり、PR看板やお山ん画を展示するとともに、参加された方々による記念のペンダント作りを体験していただきました。



ペンダント作り体験の様子



吉川農林水産大臣の視察

自分で作った物を持ち帰るといったイベントは数少ないため、ペンダント作りは行列ができるほどの人気で、子供を中心に約二百人の方が、シラカバやシデノキの輪切りに、思い思いの絵や文字を書き、色とりどりの紐を通し、植樹祭の思い出や木の温かみと優しさとともに世界に一つだけのペンダントを記念に持ち帰りました。当ブースには吉川農林水産大臣も視察に訪れ、子供たちがペンダントを作製している様子を熱心に見られたり、来訪者と記念撮影に応じたり、「おもてなし広場」の状況を視察されました。

#### 未来の御柱を育む

「御柱の森づくり記念植樹」

実施

【南信森林管理署】

六月九日、恒例の「御柱の森づくり・縦の木街道記念植樹」が東俣国有林において、来賓、町民有志の御柱用材を育む会等、約百名が参加して盛大に開催され、高さ約三メートル程のモミの苗木三十五本を植えました。

開催にあたり、主催者を代表して下諏訪町長から、「伝統ある諏訪の御柱を子や孫につなげるため百年、二百年先を見据え、立派な森として守り育てていくことが大切」と挨拶がありました。



防鹿ネットで縦を守る

また、下諏訪町の木遣り保存会による木遣りが披露され、「立派な大木になり将来の御柱になるように！」との願いを込め一本一本丁寧に植樹し、ニホンジカからの食害を防ぐため、モミの木を防鹿ネットで囲み、諏訪地方の伝統的な諏訪大社下社の御柱祭で使用可能なモミ大径材を育てるため作業を終えました。



木遣り保存会の木遣り披露

### 〈各地からのたより〉

#### 530 運動発祥の地、 運動に継続して 参加していきます

##### 【愛知森林管理事務所】

四月二十日、初夏を迎える晴天のもと、豊橋市の NPO 法人・朝倉川育水フォーラムが主催する「朝倉川 530 大会」が開催され、当所職員もゴミの収集などを行いました。

この運動は、市民に親しまれている朝倉川を、かつてのようにホタルが飛びかう川にしようとする活動の一環で、毎年実施されており、回を重ねる毎に参加者が増え、二十三回目を数える今回は、約二千人の市民などが参加し、豊橋市における一大イベントとなっています。

530 運動は、街中のゴミを拾い歩く運動で、豊橋市が昭和五十



ゴミを収集する職員



環境整備のために集まった皆さん

年五月三十日（語呂合わせ）に始め、全国に広がったとされる運動です。

朝倉川は、静岡県との県境多米峠を源流とし、上流部は国有林であることから、参加した職員は県道（多米街道）沿いの国有林内に捨てられたゴミの回収に汗を流しました。

「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」との合い言葉のもと実施されている運動に、今後も継続的に参加し、環境意識を高めていきたいと考えています。

#### 地域関係者と協力し 「国有林ゴミゼロ運動」を実施

##### 【東濃森林管理署】

五月三十日、中津川市白川付知林道（市道五〇号線）沿線において、「国有林ゴミゼロ運動」を行いました。

白川付知林道は、付知峡自然休養林のアクセス路であり、沿線は高樽の滝をはじめとする滝や渓谷の散策、ランプの宿として知られている渡合温泉やキャンプ場の利用等、名古屋市中京圏から多くの方が訪れます。

付知峡の自然美を求めて訪れる方々を気持ちよく迎えるため、中津川市をはじめ、裏木曾古事の森育成協議会や関係団体等五十名に協力をいただき、林道周辺のゴミ拾い、草刈りなど、初夏のさわやかな風に吹かれながら作業に汗を流しました。

この「ゴミゼロ運動」は、国民の皆さんが森林に触れあう場の環境を整えるとともに、不法投棄防止等啓発活動として行っているもので、ゴミの量は年々減少してお



草刈り作業の様子

り、運動の成果を感じているところ

です。今後、「ゴミゼロ」を目指して、引き続き地域関係者と連携し、さらに多くの方が安心してこの地を訪れ、楽しんでいただけるよう運動を進めていきます。



参加者の皆様

## 「ついで見回り・通報」取組 上伊那猟友会・宮下建設株式会社 に林野庁長官感謝状

【南信森林管理署】

六月四日、南信森林管理署、上伊那猟友会、宮下建設（株）の三者が取組んだ「ついで見回り・通報」の成果に対して、林野庁長官から「国民の森林づくり推進功労者」として感謝状が交付され、伝達表彰式が行われました。

「ついで見回り・通報」とは、国有林内で効率的に二ホンジカを捕獲するため、工事現場までの林道沿線及び工事現場周辺に上伊那猟友会が「くくりワナ」を仕掛け、現場作業地に通勤する宮下建設（株）の社員から二ホンジカがワナに掛かっていた場合、猟友会へ連絡して速やかに捕獲する取組で、昨年八月三十日から十一月三日までの六十六日間で、南信森林管理署から貸し出したくくりワナ百二十五個を設置し百五十八頭もの二ホンジカを効率的に捕獲することができました。

上伊那猟友会長からは「ほぼ毎日連絡を受けて効率よく捕獲でき



林野庁長官感謝状を報道に披露する

た。捕獲頭数は予想をはるかに上回った。また、空振りが無いので猟友会員の負担軽減につながった。大変光栄な賞状をいただき感謝申し上げます」また、宮下建設（株）の代表取締役からは「社員の業務負担にならない中で協力をさせていただいた。正直、予想以上の捕獲頭数に驚いた。少しでも二ホンジカが減少し森林環境が向上すればありがたい。今後とも協力していきたい」とお礼の挨拶がありました。

今年度も三者の基本合意に基づき、くくりワナによる二ホンジカの捕獲に取り組んでいきます。

## 「森林療法を科学する」森の香りと 認知機能」東北医科薬科大学 住友准教授が講演

【北信森林管理署】

六月十二日、北信森林管理署会議室において、東北医科薬科大学住友和弘准教授による「森林療法を科学する」森の香りと認知機能」をテーマとした講演が行われました。

この講演会は、「森林環境を利用した認知症予防」を実践検証するため、森林環境を利用した認知症予防のプラットフォームづくり事業の一環であり、「長野県森林づくり県民税」を活用し、飯山市の小境・鷹落山麓里山整備利用推進協議会が主催、里山ウエルネス研究会と北信森林管理署が後援となり開催され、飯山市の福祉関係者をはじめ、県関係者、一般参加者等、六十名が参加しました。

今回の講演では、森林環境の多面的機能から、森林ウォーキングと血圧の関係、認知機能への影響等を、過去の研究結果や海外の医学データ等を交えて説明いただきました。



講演される住友准教授

特に、針葉樹から大気中に放出されるアルファ・ピネンが、血圧・血糖・認知機能の改善に好影響を与えるなど、興味深い内容でした。

また、希望者を対象に、森の香りの癒やし効果の疑似体験が行われ、トドマツ抽出成分を含んだローションを使用したハンドマッサージの前後の血圧測定を行い、その効果を実感した様子でした。

森林浴の多面的効果の検証が進み、地域資源を生かした健康づくりと地域の活性化につながることを期待し、地域、医療機関及び有識者等とのネットワークづくりに取り組んでいきたいと考えています。



東谷山と大塚3号墳

大阪の「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産への登録を勧告されるなど、近頃古墳が注目を集めています。

名古屋市内にも約二百基の古墳が確認されており、最も集中しているのが名古屋市北東部の「志段味古墳群」です。

志段味古墳群は、名古屋市の最高峰「東谷山」とつながりをもつ



六世紀末から七世紀前半に築造された円墳で、志段味古墳群で石室が唯一ほぼ完全な状



東谷山白鳥古墳 石室

■東谷山白鳥古墳

六世紀末から七世紀前半に築造された円墳で、志段味古墳群で石室が唯一ほぼ完全な状態

四世紀前半に築造された前方後円墳で愛知県下第三位の規模を誇ります。



白鳥塚古墳 後円部頂部

■白鳥塚古墳

四世紀前半に築造された前方後円墳で愛知県下第三位の規模を誇ります。

後円部頂部や斜面に石英がまかれ白く輝いていた外観から白鳥塚の名称の由来となったといわれています。

今回は、いくつかの古墳などについて紹介させていただきます。

五世紀末に築造された帆立貝式古墳で、円筒埴輪が見つかっています。

志段味大塚古墳

五世紀後半に築かれた帆立貝式古墳で、被葬者は庄内川流域の有力勢力の首長で、王権とも深い関係があったと考えられています。

この古墳は、当時の姿を復元しており、約五百体の埴輪の複製品が並べられています。

■体感！

しだみ古墳群ミュージアム

志段味古墳群の出土品の鑑賞



志段味古墳

■志段味大塚古墳



東大久手古墳

■東大久手古墳

五世紀末に築造された帆立貝式古墳で、円筒埴輪が見つかっています。

志段味大塚古墳

五世紀後半に築かれた帆立貝式古墳で、被葬者は庄内川流域の有力勢力の首長で、王権とも深い関係があったと考えられています。

この古墳は、当時の姿を復元しており、約五百体の埴輪の複製品が並べられています。

■体感！

しだみ古墳群ミュージアム

志段味古墳群の出土品の鑑賞



愛知県名古屋守山区大字上志段味前山一三六七

◆ミュージアムアクセス

【公共交通】JR高蔵寺駅から市バス志段味巡回 勝手塚下車 徒歩一分

【自動車】東名高速道路 守山スマートインターチェンジから約十分

や、古墳がイドツアー、古代体験ができる施設です。

名古屋市の中心部からほど近いところで古代を感じられたいかがでしょうか。

◆ミュージアム所在地

愛知県名古屋守山区大字上志段味前山一三六七

◆ミュージアムアクセス

【公共交通】JR高蔵寺駅から市バス志段味巡回 勝手塚下車 徒歩一分

【自動車】東名高速道路 守山スマートインターチェンジから約十分



しだみ古墳群ミュージアム

年度は飯縄山国有林、半過山国有  
かけて燻蒸処理を行っており、昨  
断、集積しビニールで包み薬剤を  
被害木を伐倒し、一トレ程度に切  
らす松食い虫の被害対策として、  
また、周辺地域は長野県内でも  
有数のマツタケ産地であり、マツ  
タケの発生に必要なアカマツを枯  
死の国国有林を管理しています。

管理する国国有林は、降水量の少  
ない青木村・上田市の重要な水源  
となっており、上水道や農業用水  
として不可欠な存在です。

青木森林事務所は、長野県小県  
郡青木村に所在しており、青木村  
と上田市の一部（川西地域・旧丸  
子町・旧武石村）の約六、二〇〇  
ハシの国国有林を管理しています。

【東信森林管理署 青木森林事務所】

森林官 川久保 仁



国国有林と言えば現場、現場と言えば  
森林官！しかし、一般の方には余り馴  
染みがないと思います。  
そこで各地にある森林事務所や地域  
の特色、森林官の仕事などを紹介して  
いきます。



子檀嶺岳山頂から青木村を望む

林で併せて約五五〇立方メートル実  
たところでは、  
飯縄山国有林内には、信州百名  
山の一つ「子檀嶺岳（標高一、  
二二三メートル）」があり、山岳信仰の  
山として、山頂には社が祭られて  
います。  
山頂から見渡す三六〇度のパノ  
ラマは雄大で、晴れた日には、青  
木森林事務所管内のみならず美ヶ  
原や遠く北アルプスまではつきり  
と見渡せます。トレッキングコー

スも複数整備されており、山頂ま  
で二時間程度であるため、日頃の  
運動不足解消にも適しています。  
青木村の名産品に「タチアカネ  
蕎麦」があります。タチアカネは  
青木村のオリジナルブランドであ  
り、平成二十一年に農林認定品種  
に指定された新しい品種であり、  
国国有林の中でも栽培されていま  
す。白い花と赤い果実、味はさわ  
やかな香りとほのかな甘み特徴  
であり、運動後の腹持ちには最高  
です。「道の駅あおき」のほか、  
村内の多くの蕎麦屋で食べるこ  
ができますので是非味わってみ  
てください。



国国有林の中で育つタチアカネ（青木村役場提供）



請負事業者との打ち合わせ（左が筆者）

■未来の担い手へのメッセージ  
私は、これまで中部森林管理局  
管内において、愛知県を除く長野  
県、富山県、岐阜県の森林管理署  
で勤務した経験があります。それ  
ぞれの地域により人柄、考え方が  
全く違い、植生や地形も実に多種  
多様であり、いろいろな経験がで  
きました。その中でも、国国有林の  
造林地の中を歩き、諸先輩方が何  
を思い、この造林地を作ったのか  
などを想像しながら、見晴らしの  
良いところで食べるおにぎりは、  
どんな高級料理よりもおいしく感  
じることができ、一度は味わって  
いただきたい最高の経験です。

受注してくださる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の植林や間伐などを行う森林・林業事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。



有限会社 大原林産

國藤 翔太

(二〇一八年入社)



■事業の概要

請負事業・森林環境保全整備事業（保育間伐活用型

飛騨麦島）

発注者：飛騨森林管理署

この現場は一〇〇畝の間伐地で、素材の搬出材積は七、〇〇〇立法以上、平成二十八年から三十年

の複数年契約の箇所です。事業規模・事業期間の特徴を活かし、計画的な森林作業道の配置や、効率的な作業システムによる生産性向上と搬出コストの削減に取り組ましました。

■現場での役割、魅力

まだ一年目ということもあり、現場では主に間伐作業等で伐倒を担当していますが、地拵え・植栽等の造林作業も経験しました。学校で学んだことは役立っています。が、その場その場で適切な判断を求められることが多く、伐倒では、ただ倒しやすい方向を選ぶのではなく、集材しやすい位置に伐倒することを考え、どうやったら



指導を受けながらの伐倒作業

安全で正確に効率よく伐倒できるかを常に念頭に置く作業の難しさを感じています。先輩から仕事のノウハウを教えてもらいながら、早く一人前になることを目指して励んでいます。

■森林・林業の世界に

入ったきっかけ

郡上市育ちの私は、子供のころからよく山の中へ行ったりして遊んでいました。高校進学時に森林科学科を選択したことにより「森林に関わる仕事に就いてみよう」と考えるようになりました。高校二年生の時に「山仕事インターンシップ」で弊社の現場体験をしました。こうしたことでさらに林業

に対する思いが強くなり、卒業後岐阜県立森林文化アカデミーに入学しました。林業についての専門的な知識や、チェーンソーを始めとする機械の使い方、素材の搬出などの技術も実習を通じ学びました。この間にも再度弊社で「インターンシップ」を体験し、仕事への理解を深めることができました。就職するなら地元でと考えていましたので森林整備や素材生産

など様々な仕事ができる会社ということで、この職場を選びました。

■未来の担い手へのメッセージ

将来は現場業務だけでなく、施業プランナーとして、山をトータルに管理していく仕事にも携わり、地域の森林をより良いものにしていけるよう、知見を広めたいと考えています。

多岐にわたる森林の公益的機能の発揮には、林業が担う森林の適正な整備や資源の循環利用は重要です。馴染みのない職場かもしれませんが、地域に貢献できる職場として林業に興味を持って欲しいです。



現場での筆者

発注者 東信森林管理署  
長野県南佐久郡北相木村御座山  
国有林において、林業の成長産業  
化と森林資源の適切な管理を実現  
するための路網整備として、延長

■業務の概要  
請負事業 山木林業専用道新設  
工事



株式会社 新津組  
小<sup>こ</sup>金<sup>かね</sup>沢<sup>ざわ</sup> 教<sup>の</sup>夫<sup>りお</sup>  
(一九九二年入社)



受注して下さる民間事業者あつて  
の国有林。そこで、国有林の林道や治  
山工事などを行う林業土木事業者から  
の投稿をもとに、頑張っている若者や  
女性技術者などを紹介していきます。

五〇〇坪の林業専用道新設工事を  
施工しました。  
■現場での役割、魅力  
現場では、工程・品質・安全・  
原価等の管理があり、軟弱土質と  
いう現場条件のために不整地運搬  
車を導入、効率的な出来形管理の  
ためにTS測定器を使用、路床支  
持力の確認にデジタル簡易支持力  
測定器を導入するなど、創意工夫  
することができました。  
後に「自分が施工した現場」と  
家族・友達に言える時は、達成感



完成した林業専用道



測量作業中の筆者

■林業土木の仕事に  
入ったきっかけ  
入職したきっかけは、父が建設  
業で働いており、年少期から建設  
工事の現場を見る機会に恵まれた  
こと、工作の授業では、木材など  
を使った「モノ造り」に興味を持  
つようになり、将来は自分の手で  
何かを作り上げたいとの気持ちか

があります。  
今回、当該工事の現場代理人と  
して林野庁長官賞をいただきました。  
前年の四方原林業専用道新設工  
事での農林水産大臣賞に続き、二  
年連続の名誉ある賞を受賞いたし  
ました。森林土木工事は、個人的  
にも評価されるということでも魅  
力的でもあり、やりがいを感じま  
す。



出来形検査 (右が筆者)

ら現在の会社に就職しました。  
高校は専門の高校を選び、山間  
部の測量作業に行った時は、樹  
木・植物のことを教えてもらうな  
けとなりました。  
■未来の担い手へのメッセージ  
現場知識がなくても、モノを造  
ることが好きな人、興味がある人  
は向いていると思います。  
現場では、自分の足で歩いて、  
確認することが多々あるので、体  
を動かすことが好きだという方に  
は向いていると思います。



### 〔上旬〕

- ①1日 立山夏山開き(富山署 立山町) 北アルプス立山連峰の主峰で、中部山岳国立公園を代表する山として知られる立山は、古来から信仰の山として日本三名山に挙げられています。夏山シーズン到来を告げる「立山夏山開き」が一日、立山黒部アルペンルートの玄関口、立山町千寿ヶ原の立山駅前広場で、山の安全と観光振興を願って開催されます。
- ②1日～8月31日 白馬ALPS花三昧 (中信署 白馬村) 白馬村の全十二会場で開催され、地元ガイドによるトレッキングツアーやイベントも盛りだくさんです。是非村全体がお花畑となる夏の白馬村を訪れる人々に目を楽しませてくれます。
- ③5日 星空観覧会2019 (飛騨署 高山市) バスで行ける日本で一番高いところ乗鞍畳平標高約二七〇二メートルで天体観測。専門ガイドによる特別解説付きで開催されます。

- 二十三日、二十四日、三十日、三十一日、九月六日、七日、二十日、二十一日) ④6日、27日、28日 信越トレイルトレッキングツアー 6日(関田峠から伏野峠) 27日(涌井くぐり峰登山口) 28日(関田峠くぐり峰登山口) 信越トレイル全線八〇キロメートルを区間に分けて、少しずつ歩ける日帰りトレッキングツアーです。 周辺地域の自然や歴史に詳しいガイドが同行します。
- ⑤6日 朝日岳山開き(富山署 朝日町) 新潟・富山両県にまたがり、北アルプス後立山連峰の北端に位置し、高山植物の宝庫として魅力的な朝日岳。夏山シーズンを迎え、朝日町小川温泉元湯で山開きが開催され、その後登山会が行われます。
- ⑥6日 水の学び舎(みずのまなびや) (富山署 魚津市) 魚津には、海と山を結びめぐる水の循環と、それに関わる様々な資源があり、「魚津の水循環」がもたらす恵みなどを知り、学び、次世代へと守り伝えていくための活動、それが「水の学び舎」です。
- ⑦7日 第16回乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム (飛騨署 高山市) 「水の学び舎」では、市民の皆さんに「魚津の水循環」を体感していただくためのツアーが開催されます。

- ⑧7日 北アルプスグランフォンド2019(中信署 大町市・白馬村・小谷村・長野市・小川村) 北アルプス山麓グランフォンドは、タイムを競う大会ではなく、北アルプス山麓の自然と景観を、思い思いのペースで楽しみながら山岳地帯を走るサイクリングイベントです。一六五キロメートル、一三五キロメートル、九〇キロメートル、八〇キロメートルの各クラスがあります。
- ⑨9日 令和元年度乗鞍岳外来植物除去作業 (飛騨署 高山市) 乗鞍美化の会では、乗鞍岳の貴重な植物保護を目的として、一般の方にもボランティアとして参加していただき、外来植物セイヨウタンポポの除去作業を実施し、作業後、乗鞍岳の雄大な自然や高山植物に親しんでいただくミニガイドツアーが開催されます。
- ⑩7月中 ブルーベリー収穫体験(要予約) 村内各農場で収穫体験ができます。 問い合わせ…大鹿村観光協会 上旬頃 美ヶ原高原のレンゲツツジ (中信署 松本市) 日本百名山の一つである美ヶ原高原は、トレッキングのコースも豊富に整

- 備されています。特に、六月下旬から七月上旬に咲くレンゲツツジは有名。面積六〇〇鈴の高原は高山植物をはじめ、他にも、樹木・昆虫・野鳥も。まさにその名のとおり「美しい高原」です。
- ⑪上旬 愛知県の各地で「やな場」を設置 (愛知所 愛知県内) 新城市、豊田市、岡崎市などの川にやな場が設置され、鮎などのつかみどりを楽しめます。ご家族でお出かけしてみたいかがでしょうか。

### 〔中旬〕

- ⑫中旬ごろ 乗鞍岳の高山植物が見頃 (飛騨署 高山市) 乗鞍畳平のお花畑周辺で高山植物の女王と呼ばれるコマクサなどが満開です。
- ⑬13日 郡上おどり開幕(発祥祭) (岐阜署 郡上市) 東殿山国有林の麓、郡上八幡城下で十三日から九月七日まで、延べ三十一夜にわたって踊る日本一ロングランの盆踊りです。 クライマックスの徹夜踊りは八月十三～十六日の四日間です。



⑭14日 もりがいる (林業女子イイベント) (北信署 長野市鬼無里) 山のいろはを林業のプロから教わってみませんか。

山に入る時の心得からチェーンソーの使い方まで、基礎から学べます。

最後は、自分たちで薪割りした薪を使って石窯ヒザをつくりまわす。

問い合わせ…NPO法人まめつてえ鬼無里

⑮13日 高瀬渓谷フェスティバル 2019 (中信署 大町市)

国土交通省及び林野庁では、国民の皆さんに森林や湖に親しむことにより、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等のもっている自然豊かな空間や社会生活にはたしている役割について理解を深めていただくことを目的として、毎年七月二十一日から三十一日までを「森と湖に親しむ旬間」として定めています。

今年もダムや森林の魅力をより身近に感じていただけるよう、ダム内部見学をはじめ親子で体験学習できる様々なコーナーを用意しています。

⑯14日 信濃三大修験場 小菅神社奥社 (北信署 木島平村) を行く

三年に一度の柱松行事を翌週に控え、杉並木と石畳の参道を小菅神社まで歩くイベントです。

問い合わせ…木島平観光旅行センター

⑰13日(8月31日) 岐阜城パノラマ夜景 (岐阜署 岐阜市)

金華山国有林山頂に建つ岐阜城。期間限定で夜間営業(二二時まで)し展望台

からは三六〇度の夜景を楽しめます。

⑱中旬 鹿塩谷の祇園祭 会場…大鹿村 鹿塩「塩の里」

屋台、各種演芸が開催されます。問い合わせ…大鹿村観光協会

下包

⑲21日 ぎふ清流馬瀬川あゆまつり (岐阜署 下呂市)

馬瀬川は日本一美味しい鮎が育つ清流といわれています。当日は、同時開催される鮎釣り大会で選手たちが釣り上げた鮎を塩焼きや、市内の飲食店が腕を振るつた鮎の創作料理が提供されます。

⑳23日 乗鞍岳自然観察教室 (飛騨署 高山市)

自然観察指導員等が付き添い、畳平周辺を散策しながら高山植物の観察会が開催されます。

(開催日…七月二十三日、二十四日、二十五日、三十日、三十一日)

㉑27日、28日 第30回国宝松本城太鼓まつり (中信署 松本市)

国宝松本城内の庭園で全国から集まった太鼓団体と松本市の太鼓団体による日本の伝統芸能「和太鼓」の演奏が2日間 にわたって開催されます。夕闇に浮かび上がる松本城と和太鼓などの演奏がマッチして目でも楽しめます。

㉒27日 森林環境教育(自然観察) (飛騨署 NPO法人山の自然文化研究センター 高山市)

高山植物の保護活動として、外来植物除去作業を行います。

(開催日…七月二十七日)

㉓28日 全国選抜長良川花火大会 (岐阜署 岐阜市)

金華山国有林の麓を流れる長良川河畔で、毎年、全国から選りすぐりの花火師が集い創作花火の腕を競い合います。

打ち上げ数約三万発は、全国トップクラスです。

㉔28日 「信州 山の日」フェスタ in 駒ケ根 (南信署 駒ケ根市)

開催場所…駒ケ根ファームス(長野県駒ケ根市赤穂七五九―四四七)

当日、コンサートや関連ブースの出演、地元グルメ、食品販売が予定されています。

主催…長野県 共催…駒ケ根市、駒ケ根観光協会 後援…林野庁中部森林管理局ほか

問い合わせ…駒ケ根市観光協会



編集長だより

あなたのお気に入りの一枚!お待ち申し上げます!

雨の多い季節です。

でも、晴れる日も確実にあります。

梅雨時期の晴れ間は、湿度のある澄んだ、おいしい空気が食べられます。(空腹は満たされませんが…)

中部局管内の山々は澄んだ空気で満ちあふれています。「国有林おさんぼマップ」を片手に、新緑の山々にちょっと!おさんぼに出かけてはいかがでしょうか。

(おさんぼマップは、QRコードを読み込んでください)

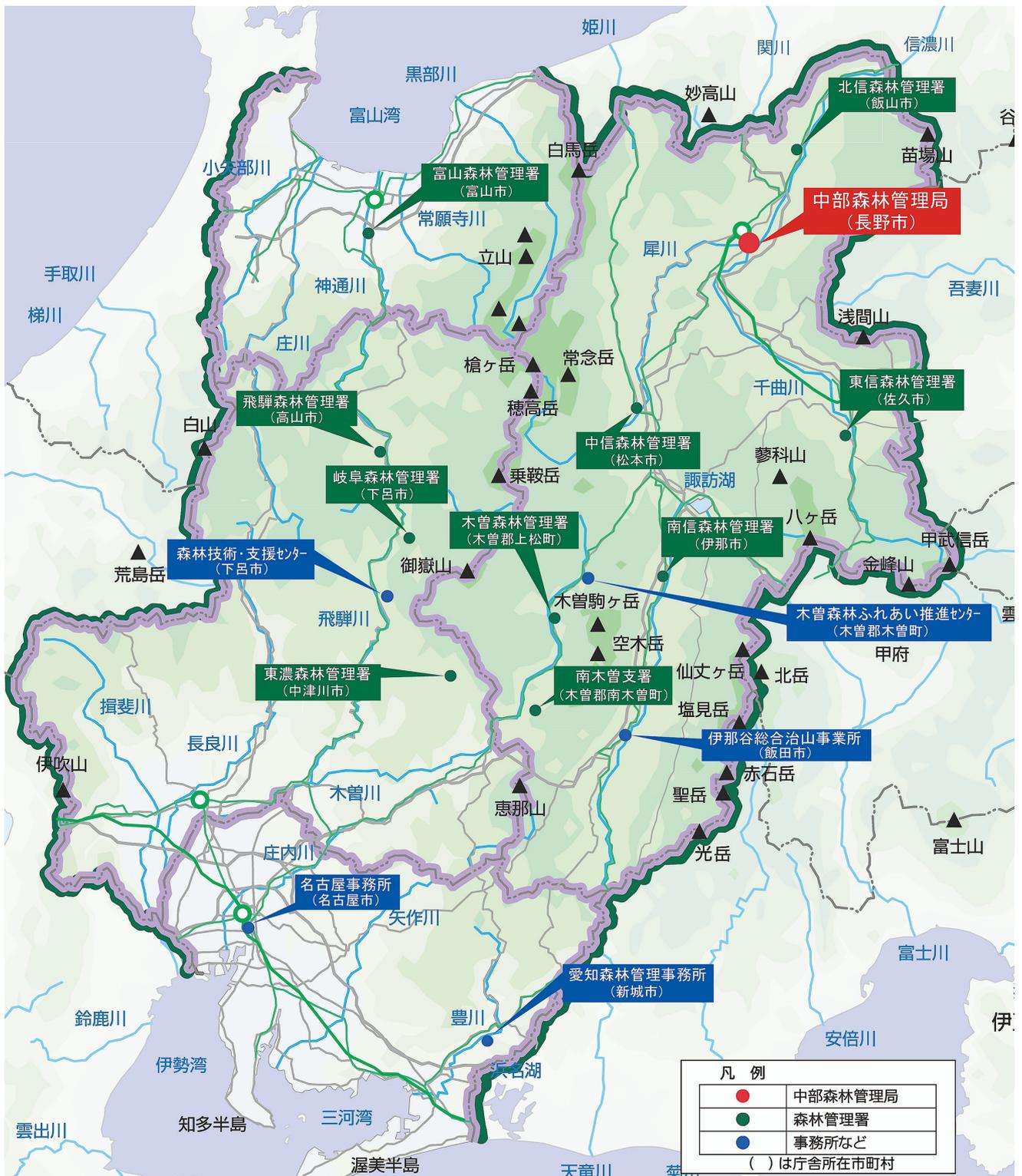


☆魅力イッパイ国有林などに関する写真投稿を随時募集しています。

ステキな写真が撮れましたら migoro@maff.go.jpまで電子メールでお送りください。(1メール容量2MB以内)

※特にステキな写真は、広報誌「中部の森林」の表紙に掲載し紹介させていただきます。ご投稿には、氏名又はニックネーム、整理番号(7月なら①～④のいずれか)、撮影日を記入してお送りください。感想やコメントを添えていただいても構いません。

☆森林でのお仕事紹介コーナーを見て、森林・林業業界へのご興味を持っていただけたら幸いです。進路検討中の皆さま、お気軽に最終ページのお問合せ先へご相談ください。



お問い合わせ先 中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5 TEL 050-3160-6507 (代表) TEL 026-236-2721 (夜間・休日) FAX 026-236-2657

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市中熱田区熱田西町1-20	TEL 050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	TEL 050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	TEL 050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	TEL 050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市白田1822	TEL 050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	TEL 050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曽森林管理署	〒399-5604	長野県木曽郡上松町正島町1-4-1	TEL 050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曽支署	〒399-5301	長野県木曽郡南木曽町読書3650-2	TEL 050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	TEL 050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	TEL 050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	TEL 050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	TEL 0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	TEL 050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曽森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曽郡木曽町福島1250-7	TEL 0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	TEL 050-3160-6075	FAX 0265-22-0149